

# ヒメヤマウズラ

*Goodyera repens* (L.) R. Br.

ラン科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

## 選定理由

本県では稀産の植物である。(現況:RO)

## 形態

ミヤマウズラに似てはるかに小さく、葉の長さはミヤマウズラでは2~4cmであるが、本種では1~3cmである。また、本種では萼片の長さは4~5mmなのに対して、ミヤマウズラでは8~10mm、本種では唇弁内部は無毛であるがミヤマウズラは有毛である。

## 国内分布

北海道、本州(近畿=大台ヶ原以北)、さらに南千島、樺太、朝鮮、中国(東北部)、シベリア、ヒマラヤ、ヨーロッパ、北アメリカに分布。

## 県内分布

白山高地区、南加賀区(白山麓)。

## 生態など

地生の多年生草本。開花期は7~8月。

## 生育環境

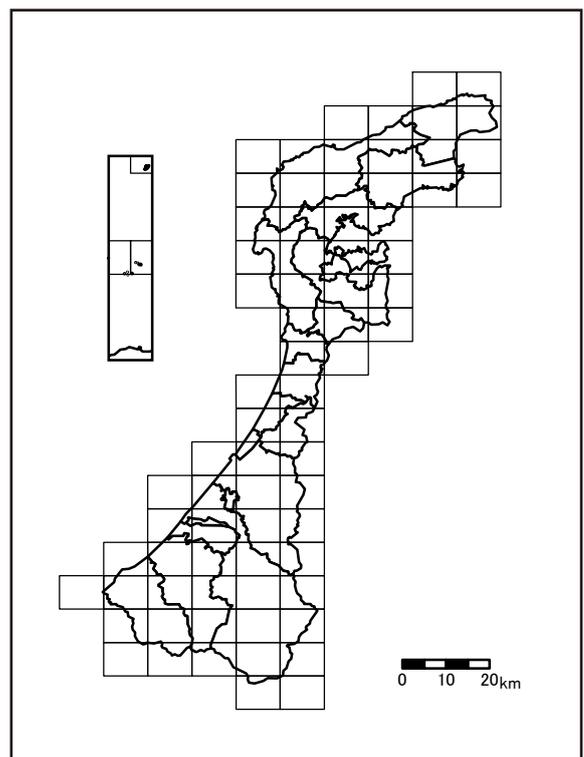
針葉樹林の林床に生育。

## 危険要因

現地報告はないが、産地局限や踏み込みが考えられる。



白井伸和・2002年8月15日



県内の分布